



奈良中央信用金庫の現況



奈良中央信用金庫
公式キャラクター

たまりす®

ごあいさつ

皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はちゅうしんに格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

ここに第77期事業(2025年度)につきましてご報告申し上げます。

さて、足元の経済情勢を振り返りますと、国内においては新政権のもと、成長戦略や物価対策など各種政策が進められ、一定の経済効果が期待される一方で、物価上昇の継続や人手不足の深刻化については、地域経済への影響は依然として大きい状況にあります。加えて、中東情勢の緊迫化をはじめとする地政学的リスクの高まりは、エネルギー価格等の不安定化を通じて、先行きの不透明感を一層強めています。

また金融機関を取り巻く環境についても、「金利のある世界」の到来により、地域のお客様のニーズが変化する中、金融機関同士の競争も一層激しさを増しております。

このような環境下において、地域金融機関には、単なる資金供給にとどまらず、お取引先の課題解決に向けた伴走支援や、地域経済の持続的発展に資する取組みが一層求められております。当金庫におきましても、引き続き、地域の事業者の皆さまの課題解決に向けて全力でサポートするとともに、個人のお客様につきましてもライフステージ等に応じた多様な支援を行い、地域に寄り添う金融機関としての役割を果たしてまいります。

そのような折、当金庫では2024年度から新たに、第12次3か年計画「ちゅうしんサポート力深化『未来を拓く変革への挑戦』」をスタートさせました。

第78期事業(2026年度)は、2024年度から開始した第12次3か年計画の最終年度となります。これまでの取り組みを確実に成果へと結びつけるとともに、次期3か年計画へつなげていく重要な一年となります。環境が大きく変化する中でも、役職員一人ひとりが主体的に考え、行動し、共に成長できる組織文化の醸成に努め、お客様と地域社会の持続的な発展に貢献していく所存です。

なお、このたび2026年6月16日付けで新しく会長と理事長が就任しました。引き続き、「常に地元の皆さまと共に、地域の発展に貢献する。」という創業以来の理念の下、協同組織の金融機関としての使命達成に努めていく所存でございます。

今後とも変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月



会長

高田 知彦



理事長

藤原 達哉



中期経営計画

2024年度より始まる第12次3か年計画を策定

ちゅうしんサポート力深化

『未来を拓く変革への挑戦』

I 基本戦略

①事業者向け戦略

課題解決型営業と伴走支援の発揮により取引先との関係性強化に取り組めます。

②個人向け戦略

渉外力とデジタルチャネルの効果的な発揮により、お客様と長期継続的な関係の構築を目指します。

③地域社会づくり戦略

様々な地域課題の解決に寄り添うことにより、全職員が地域貢献への意識を高め、地域に根差した活動を進めてまいります。

II 組織変革に向けた取り組み

①組織・人材づくり

対話や協議を重視し、職員交流を促進することにより、職員が一丸となる協働態勢の構築を目指します。

②経営管理

金庫横断的に意見を出し合い、経営企画立案力と管理機能の強化を目指します。

③DX推進・生産性向上

デジタルベースの効率的、効果的な業務運営の構築へ取り組むことにより、職員間のコミュニケーションを重視した業務環境づくりを目指します。

④広報・ブランディング

戦略的な広報・ブランディング態勢の構築により、長期的な金庫の在り方を追求し、ちゅうしんの魅力を地域へ発信することを目指します。

CONTENTS

ごあいさつ 1

中小企業の経営支援に関する取り組み

創業支援について 3

成長支援について 4

事業承継支援への取り組み 5

ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度
(グッドサポート)の継続的取り組み 6

個人のお客様への取り組み

商品・サービス紹介 7

地域の活性化に関する取り組み

地域活性化につながる活動 9

CSR(企業の社会的責任)の推進 11

奈良中央信用金庫について

トピックス 13

ワークライフバランス支援 14

事業概況 15

沿革 17

内部管理体制 18

総代会制度 21

役員一覧・組織図 23

ディスクロージャー開示項目一覧 24

店舗一覧 25

本誌は信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。本誌に記載の比率および金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。本誌には、将来の業績および財政状態に関する内容が記載されています。これらの記述は、当金庫を取り巻く経営環境などにより、異なる結果となることもあります。予めご承知おきください。

経営理念

常に地元の皆さまと共に、
地域の発展に貢献する。

基本方針

- 1 顧客を大切にし、
地域社会の繁栄に貢献しよう
- 2 健全で調和のとれた経営を行い、
地域で最も信頼される
金融機関になろう
- 3 互いに切磋琢磨し、
品位と活気のある職場をつくろう

中小企業の経営支援に関する取り組み

地域事業者の皆さまが直面するさまざまな課題に寄り添い、
当金庫は対話を通じて事業への理解を深め、伴走型の支援により課題解決をサポートしてまいります。



創業支援について

創業融資に対する取り組み

当金庫は、新規開業や創業間もない事業者の資金需要に適切に対応するとともに、創業計画書の作成支援や財務面の助言、創業期の経営課題解決に向けた伴走型支援を通じて事業の安定的な立ち上げを支援しています。

当金庫が関与した創業、第二創業の※件数（共通ベンチマーク3）

2023年度	2024年度	2025年度
111件	126件	102件

※創業融資取組件数（開業後5年以内の事業者に初めて取り組んだ融資の件数）

COLUMN ①

「ちゅうしん」は事業者様に伴走しながら、課題解決のお手伝いをします。

夢の実現を徹底サポート

事業計画に
合わせた支援に
全力で
取り組みます

CASE
1

【創業支援】 スタートアップ創出支援——金融機関が繋ぐ現場力



マイクロエアロスペース株式会社は、航空宇宙分野における新技術開発に取り組むスタートアップ企業です。『ちゅうしんグッドサポート』を通じて同社との取引を開始し、精密加工が可能な地域事業者を紹介して製造パートナーとのマッチングを実現しました。現在も事業化に向けて伴走支援を継続しています。

CASE
2

【海外販路開拓支援】 地場産業の海外展開を支える伴走支援



株式会社サカガワは、奈良の伝統産業である雪駄の製造・販売を行う地域企業で、伝統の継承とともに新市場開拓にも積極的に取り組んでいます。同社に対し、ものづくり補助金の申請支援や外部連携機関を活用した海外バイヤーとのマッチングを実現。さらに当庫の取引事業者を紹介するビジネスマッチングなどを通じて、同社との強固なリレーションを構築しています。

お気軽に
ご相談ください！





成長支援について

ちゅうしんサポートステーションを活用したビジネスマッチングの推進

お客様に選ばれる金融機関をめざし、多様なニーズに応えるため、当金庫は2005年にちゅうしんサポートステーションを設立しました。全店のノウハウや地域情報を一元管理し共有を進めるとともに、体制整備を図り、お客様同士をつなぐビジネスマッチングにも取り組んでいます。

ちゅうしんサポートステーション登録件数及び マッチング成約件数

〈独自ベンチマーク〉

	2023年度	2024年度	2025年度
登録件数	716件	785件	718件
マッチング成約件数	167件	238件	381件

公的機関や支援機関が実施する中小企業・小規模企業支援施策の活用推進

●国・地方公共団体による中小企業向け 政策や制度等の活用支援

当金庫は経営革新等支援機関として、中小企業の補助金申請や奈良県制度融資の活用、経営力向上計画策定など多面的な支援に取り組み、地域企業の発展を後押ししています。

公的機関や支援機関が実施する 中小企業・小規模企業支援施策の活用件数

〈独自ベンチマーク〉

	2023年度	2024年度	2025年度
- 各種補助金の活用件数 - 各種専門家派遣制度の活用件数 - 奈良県よろず支援拠点への相談件数 - 奈良県による支援施策の活用件数 - その他中小企業・小規模企業支援施策の活用件数	849件	798件	661件

●奈良県よろず支援拠点による無料相談会の実施

2014年(平成26年)6月に公益財団法人奈良県地域産業振興センター内に設置された奈良県よろず支援拠点との連携を強化しており、2014年(平成26年)12月より奈良県よろず支援拠点のコーディネーターを当金庫の本店や支店に招いての出張無料相談会を実施し多くのお取引先企業に利用頂いております。



営業地域を越えた信用金庫間の連携

当金庫と城南信用金庫(東京都)、大垣西濃信用金庫(岐阜県)の三信金において営業地域を越えた業務提携に関する協定を2016年(平成28年)12月に締結。これにより、お取引先に対しての経営支援、ビジネスマッチング支援等がさらに促進

されることになりました。その事業の一環として、2018年(平成30年)2月には城南信用金庫主催「よい仕事おこしフェア」実行委員会に参画、奈良県で実行委員会を開催しました。

「ならちゅうしん経営研究会」、「ちゅうしんビジネスクラブ(略称CBC)」会員企業に対する経営サポート強化

お取引先企業を支援するため、異業種交流組織の「ならちゅうしん経営研究会」、「ちゅうしんビジネスクラブ」を中心とした経営支援も長年にわたり行っています。



ならちゅうしん経営研究会
1988年(昭和63年)発足/会員企業数48社



ちゅうしんビジネスクラブ
1991年(平成3年)発足/会員企業数364社



事業承継支援への取組み

親族内承継、従業員承継に対する取組み

親族内承継、従業員承継を進める取引先に対しては、「ちゅうしんビジネススクール」による後継者育成支援や、経営の承継に対する支援、事業承継税制の活用支援など、取引先企業毎に抱える課題の解決をサポートしております。

当金庫が関与した事業承継支援の件数 〈選択ベンチマーク21〉

	2023年度	2024年度	2025年度
事業承継支援件数	53件	50件	49件

第3者承継(M&A)に対する取組み

会社内に後継者が不在の取引先に対しては、これまでから信金キャピタル株式会社、株式会社日本M&Aセンターと提携した支援を展開していましたが、2015年(平成27年)4月よりは、奈良商工会議所内に設置された奈良県事業引継ぎ支援センター(2021年4月1日～奈良県事業承継・引継ぎ支援センター)と連携し、事業承継支援の裾野を広げております。また2019年(平成31年)3月には、中小・小規模事業者向けのM&A支援を得意とする株式会社トランビ、株式会社バトンズと相次いで提携し、取引先企業の後継ぎ探しに対する支援を強化しております。

当金庫が関与したM&A支援の件数 〈選択ベンチマーク19〉

	2023年度	2024年度	2025年度
M&A支援件数	10件	7件	11件



経営者保証に関するガイドライン

中小企業の円滑な事業展開・再生の促進に対する取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組

方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2025年度
新規に無保証で融資をした件数	901件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	34.9%
保証契約を解除した件数	6件
同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件



経営者保証に関する
取組方針はこちら



COLUMN 2

『ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度(愛称:グッドサポート)』の継続的取組み

●第18回 ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度の実施

地元の中小企業の応援団として地域経済の活性化に向けての取組みを一層強化することを目的に『ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度』を2008年(平成20年)6月に創設。なお、この助成金制度は今回で18回目となり、過去18年間で201社へ1億6,240万円を助成し、奈良県内での中小企業の起業や新分野への進出をサポートしています。



回数	応募先数	助成先数	グッドサポート大賞テーマ
第16回 (2023年度)	215先	14先	(製造部門) 廃棄培養液を活用した幹細胞上清液製造事業 (非製造部門) 交通空白地問題を雇用から考える/主婦雇用の拡充で、より高いサービスができる車両づくりとシステムの構築
第17回 (2024年度)	223先	14先	(製造部門) 大和松煙プロジェクト～飛鳥時代から続く松煙墨、その煤工場の継承と事業化 (非製造部門) 「デジタルアーカイブ」世界的重要文化財などを完全実写で3DCG化(傷ひとつまで再現)する、永久デジタル保存サービス
第18回 (2025年度)	218先	16先	(製造部門) 細胞増殖因子を徐放する世界初の細胞培養容器の開発 (非製造部門) バイオメカニクス(生体力学)に基づき、人間の自然な立ち座り動作を誘導する正しい介助技術を備えた立位介助ロボットを開発し販売する
計	2,616先	201先	

(応募先数、助成先数、助成金額は独自ベンチマーク)

●第18回 ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度 助成対象企業一覧(応募218先)

	企業名（所在地）	申請テーマ
製造部門	グッドサポート大賞 広陵化学工業 株式会社(広陵町／本店営業部)	細胞増殖因子を徐放する世界初の細胞培養容器の開発
	金 賞 株式会社 セミテック奈良(香芝市／香芝支店)	陸上養殖における今までにない水槽クリーナーの商品化と用途展開
	銀 賞 株式会社 ダイワホーサン(宇陀市／橿原支店)	魔法の繊維を加工して、ものづくりの力を通じてみんなで幸せになる
	葛城酒造 株式会社(御所市／新庄支店)	“漢方の源流、奈良”。漢方芍薬から生まれる“奈良発・世界初の酒”の普及
	マイクロエアロスペース 株式会社 (桜井市／橿原支店)	災害支援モビリティの中核を担うターボジェットエンジン搭載無人航空機 ならびに災害時独立電源システムの開発事業
	銅 賞 株式会社 呉竹(奈良市／南奈良支店)	新規技術を活用した人工毛製書道筆の製造・販売
	BIG FIREWORKS 株式会社 (橿原市／橿原支店)	革新的シリコン成形技術を活用した特定行為看護師向け褥瘡ケア 教育用シミュレーター「アルサーノン」の全国普及と地域産業への貢献
	株式会社 MSTコーポレーション(生駒市／平群支店)	ヤキバメホルダの生産工程自動化と設備稼働情報の収集分析
非製造部門	グッドサポート大賞 有限会社 あいネット(天理市／結崎支店)	バイオメカニクス(生体力学)に基づき、人間の自然な立ち座り動作を 誘導する正しい介助技術を備えた立位介助ロボットを開発し販売する
	金 賞 ミヅホ 株式会社(橿原市／橿原支店)	伝統酢蔵の文化体験型ツーリズム拠点における販売・休憩スペース整備事業
	銀 賞 一般財団法人 ウイルス感染予防研究所 (橿原市／橿原支店)	“奈良から世界に”「シアル酸糖鎖物質」による新しいウイルス感染予防法の 創出と社会発信!!
	株式会社 STUDIO C(香芝市／香芝支店)	町並みを形成する歴史的木造建築の保全活用事業
	奈良中セキ販売 株式会社 (大和高田市／高田支店)	農業の知恵で育む健康食 ～ISEKIが開く食の未来～ 食べると健康になるランチを提供する飲食店を開業
	銅 賞 株式会社 吉野かわかみプロダクツ (橿原市／橿原支店)	2026年大河ドラマ「豊臣兄弟」放送による商機を生かして、 吉野杉・吉野松の新たな需要創出と販路拡大を目指す
	一般社団法人 災害時支援キッチンカー協会 (広陵町／高田支店)	全国に届け奈良県発!災害時避難所でのキッチンカーによる環境改善の モデルケースの構築
	株式会社 共生システム(香芝市／二上支店)	アスベスト分析事業

●受賞者からのコメント

製造部門

細胞増殖因子を徐放する
世界初の細胞培養容器の開発

「暮らしを支え未来を創る」企業理念を具現化するため、世界初の機能を備えた細胞培養容器の開発に取り組む。「再生医療を支える奈良」という未来に向け、様々な製品を奈良県から発信してまいります。

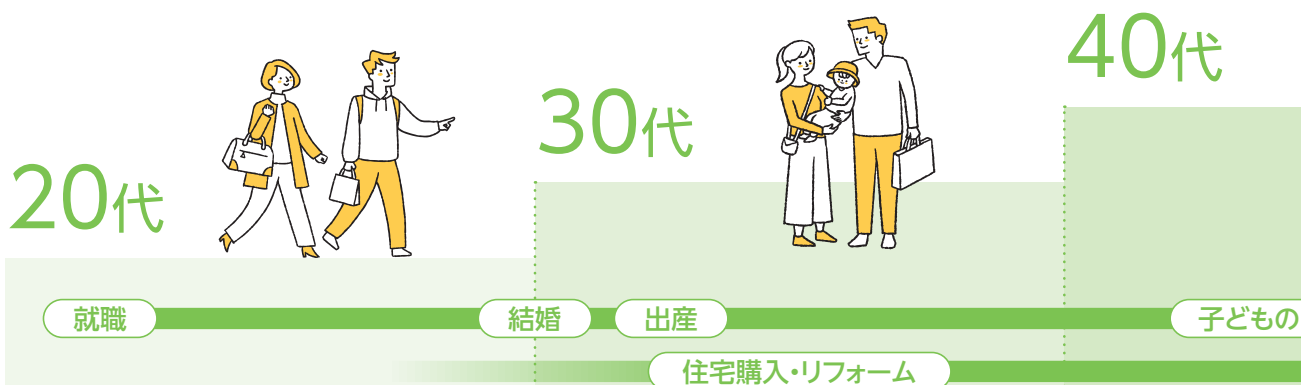
非製造部門

バイオメカニクス(生体力学)に基づき、
人間の自然な立ち座り動作を誘導する
正しい介助技術を備えた
立位介助ロボットを開発し販売する

介護現場を変えたく開発した自立支援型の介助用ロボット。自立支援とリハビリ効果で重度化防止と身体機能の維持と改善を図り、病気や疾患等のリスクを減らし、社会保障費の削減と介護現場の働き方を変えたい。

個人のお客さまへの取組み

地域に暮らす皆さまの暮らしに寄り添い、当金庫はさまざまなライフシーンに応じた商品・サービスを通じて、安心とゆとりのある毎日をサポートしてまいります。



給与振込▶

NISA・投資信託▶



子育て
応援商品

豊富なプランから
あなたにピッタリを
おすすめします!



子育て応援団



教育プラン

住宅ローン
リフォーム
ローン



カーライフプラン

お使い道が
自由な商品



フリーローンSP



プレミアカードローン

「ちゅうしん」だからできる!
1人ひとりに寄り添った
商品・サービスをご提供

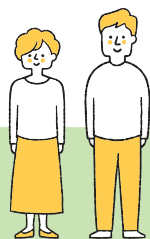


ちゅうしんキッズクラブ

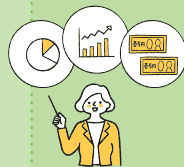
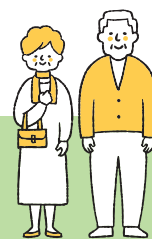
地域の子育て世帯を応援するサービスとして、楽しく学べるイベントのご案内や子育てが豊かになる情報発信など、親子で楽しめる体験を提供することを目的に「ちゅうしんキッズクラブ」を開設いたしました。

0歳から小学6年生のお子様を持つ親御様はぜひ、ご登録ください。お得な特典やお役立ち情報を発信しております。

50代



60代



介護・相続

退職・セカンドライフ

進学

年金相談・年金自動受取▶



住宅ローン

リフォームプラン

〈無担保〉住宅ローン

ゆとり浪漫(退職金定期)

年金のお受取り

信託商品



iDeCo



NISA



相続定期預金



しんきんiDeCo

iDeCoは、60歳まで資金を引き出せないで老後の準備に適した個人向けの制度です。自分で好みの商品を選択して、定期的な拠出で、手厚い税制優遇を受けることができます。長期にわたり運用することで資産形成の後押しとなります。

お気軽に
お声がけください!

地域の活性化に関する取り組み 地域の活性化につながる活動

当金庫は、地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、
地域活性化やまちづくりへの貢献を目的としたさまざまな取り組みを行っております。

01

『TAWARAMOTO ちゅうしんReBORN STUDIO』の開設 およびオープニングイベントを実施

当金庫は、2025年1月16日に田原本町・田原本町商工会・ReGACY Innovation Group株式会社（以下ReGACY社）と「新産業創出による地域活性化に関する連携協定」を締結し、官民連携ファンドを立ち上げ、スタートアップを集積し地域産業との掛け算により新産業を創出する地域経済活性化を目指した取り組みである「たわらもとReBORNプロジェクト」に参画しております。

この度、本プロジェクトの拠点となる「TAWARAMOTO ちゅうしんReBORN STUDIO」を2025年12月9日に開設し、オープニングイベントを執行了いました。



02

高田支店

ちゅうしんマルシェ in高田支店

高田支店開設40周年の記念事業として「ちゅうしんマルシェin高田支店」を開催しました。地域の方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、地元企業の商品や製品の物販を通じて、地域の魅力を発信しました。当金庫の職員も積極的に参加し、地域の方々との交流を深めました。



03

ますが支店

ますが支店 秋まつり

ますが支店では、地域の子どもたちや親御さん向けに「ますが支店 秋まつり」を開催しました。わなげや射的、おかし釣り、スーパーボールすくいのコーナーを設置した緑日仕様の支店内は、子どもたちの楽しむ声で賑やかな雰囲気に包まれました。





04

地元田原本町の公設民営型のコミュニティFM 「FM まほろば」を応援



田原本まちづくり観光振興機構が運営を行う「FM まほろば」は2024年4月に開局しました。当金庫では、開局当初より毎週水曜10時30分から「ちゅうしん地域発見隊」を放送しています。番組では、地域企業応援サイト「地域発見隊」に掲載中のお店や企業をインタビュー形式でご紹介。また、公式Instagram

とも連携し、番組放送前に出演企業の紹介ページを発信しています。

ラジオでお店の方の想いや地域の魅力をたっぷり聴いて、サイトから店舗情報をチェックしていただけます。



05

奈良中央信用金庫プレゼンツ 奈良ドリーマーズHOME GAME

田原本中央体育館で、当金庫がゲームスポンサーとなる「奈良中央信用金庫プレゼンツ 奈良ドリーマーズHOME GAME」が開催されました。

試合開始前には藤原専務理事による挨拶と始球式が行われ、多くの職員が応援に駆け付けました。また、地域の方々も無料で招待し、迫力のある試合を楽しみました。



06

ちゅうしんコミュニティプラザ

地域交流拠点として、2024年8月5日にオープンしました。地域の人々が気軽に集い、交流できる場を目指し、展示会やワークショップ、ミーティングなど、多様な用途にご利用いただけるスペースとして運営しています。

今後も、地域のつながりづくりや新たな活動の創出に貢献できる場となるよう取り組んでまいります。



地域の活性化に関する取り組み CSR(企業の社会的責任)の推進

CSRがますますクローズアップされる中、当金庫ではかねてより地域貢献活動・社会貢献活動を推進してまいりました。主な活動を次にご紹介いたします。

07

2001年(平成13年)～

ちゅうしんボランティアクラブ

当金庫の役職員で組織されたボランティア団体で、奈良県ボランティアネットの登録団体です。使用済み切手等の回収、地元自治体と連携した清掃活動、イベントスタッフとしてのボランティア活動などを行っています。

08

2004年(平成16年)～

グリーンキャンペーン

ちゅうしんボランティアクラブが中心となり、日頃の地域への感謝の気持ちを込めて、各営業店ごとに分散して清掃活動を行っています。



09

1991年(平成3年)～

チャリティーコンサート

プロの音楽家を招き、地元ホールで「信用金庫の日」に合わせて6月にコンサートを開催。チャリティー募金により社会貢献活動を推進しております。



チャリティー募金贈呈式
日本赤十字社奈良県支部にて
2025年6月12日



10

2010年(平成22年)～

奈良マラソンへのボランティアスタッフ参加

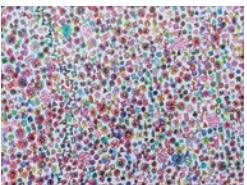
当金庫からも選手としてはもちろん沿道整理のボランティアスタッフとして毎年多くの役職員が参加しています。



11

2021年(令和3年)～

県内の障がい者アート作家による展示会“きらりまちなかアート”を開催



これまでの開催店舗／●二上支店(2021年度) ●高田支店(2022年度) ●橿原支店(2023年度) ●結崎支店(2024年度) ●ますが支店(2025年度)



12

2001年(平成13年)～

「なら・ちゅうしん基金」の設立

社会貢献活動を推進するためのシードマネーづくりとして、役職員個人と信用金庫本体からのマッチングギフト方式で拠出金を積み立て、各方面の社会貢献に役立てています。

役職員(希望者のみ)の
給与から毎月300円

+

金庫本体が役職員分と
同額を拠出

年間約200万円を積み立て、社会貢献に活用

※「なら・みらい創造プロジェクト」や「クリーンキャンペーン」等の活動
原資となっています。

●NPO法人等との連携強化

地元で着実に活動を展開しておられるNPO法人(関西ワンディッシュエイド協会、ならチャレンジド、奈良ストップ温暖化の会、ぷろぼの等)との連携を強化することにより、地域の活性化をサポートしています。

●なら・みらい創造プロジェクト

奈良NPOセンターと協働し、2003年に「なら・未来創造基金」を創設し、2011年度までに57団体へ1,300万円を助成してまいりました。2012年度からは県の地域貢献サポート基金を活用した「なら・みらい創造プロジェクト」として毎年5団体に対して総額100万円をサポートしており、前身の制度と合わせると2025年度までの23年間で計127団体へ総額2,700万円の助成を行っています。

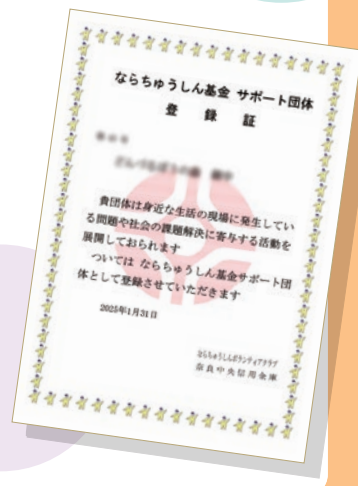
2025年度助成対象団体

特定非営利活動法人 wellMe
かづらき煌ネットワーク
奈良・人と自然の会
関西雅楽会・子どもがくくらぶ
特定非営利活動法人さとやまから(杉浦農園)

●「なら・ちゅうしん基金」を原資に “ならちゅうしんボランティア基金寄附先 推薦制度”を創設(2022年度(令和4年度)～)

2025年度は営業店より推薦を受けた地域の活動団体等13先に対し5万円ずつをサポートし併せて基金サポート団体登録証を交付しました。これにより4年間で計66団体に対し総額330万円のサポート実績となりました。

なら・ちゅうしん基金
サポート団体登録証



当金庫は下記のとおり
信用金庫社会貢献賞を3度受賞しています。

第5回 信用金庫社会貢献賞・特別賞
(2002年(平成14年))
[NPOローンの創設]

第8回 信用金庫社会貢献賞・
地域再生しんきん運動優秀賞
(2005年(平成17年))
「なら・未来創造基金の創設」

第22回 信用金庫社会貢献賞・
会長賞
(2019年(令和元年))
「特別支援学校との交流・協働」



Topics

たまりすグッズ 増えています。

昨年に誕生したちゅうしん公式キャラクターたまりす。
ぬいぐるみ、シールができました。
店舗窓口に座っていますので是非見に来てください。

公式LINE・Instagramで
お得な情報、地域情報発信中!!



LINE



Instagram



フォローしてね!

奈良中央信用金庫
公式キャラクター

たまりす®

香芝支店が新しく、美しく、より快適に

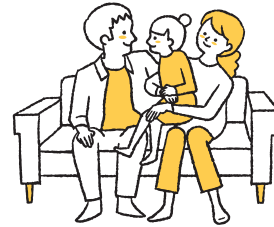
1972年(昭和47年)より香芝市
下田にて営業してまいりました
香芝支店が、2025年(令和7年)
7月7日にこれまでの店舗の
向かい側へ新築移転。

新しく、美しく、より快適に
生まれ変わりました。



ワークライフバランス支援

職員が働きやすい環境を整えるため、さまざまな制度を取り揃えています



仕事と子育ての両立支援

奈良中央信用金庫は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けています。誰もが柔軟な働き方を実現し、長く働くことのできる環境づくりに取り組んでいます。



育児休業制度

子供が1歳の誕生日を迎えるまで
(保育園に入園できなかった場合は2歳まで延長可能)



産後パパ育休

男性職員の育休取得にも積極的に取り組んでいます



配偶者出産休暇

配偶者の出産にともない
育児や配偶者のサポートを行うとき
5日間の休暇を取得できます

前年度の育児休業対象者数・取得者数 (男女別)



男性



女性



合計

対象者

16名

15名

31名

取得者

14名

15名

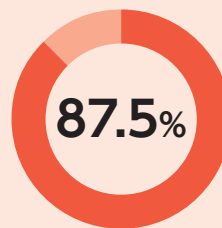
29名

2025年度

前年度の育児休業取得率 (男女別)

男性

女性



2025年度

人事部
押しポイント

自動車通勤可



職員の
9割が
利用中!

満員電車のストレスがないなど、 通勤の負担を軽減

子育て中の職員は、朝子供を保育園に送って
そのまま出勤し、帰りは子供を保育園に迎えに行き、
スーパーに寄って帰宅するなど、自動車通勤は
仕事と家庭の両立のしやすさの一因になっています。

一月当たりの平均残業時間(前年度実績)



13時間

2025年度

事業概況

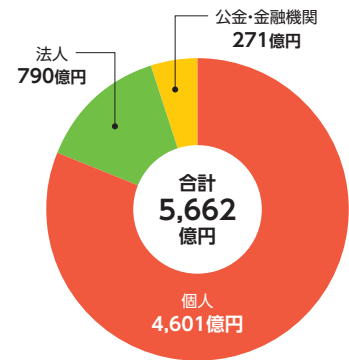
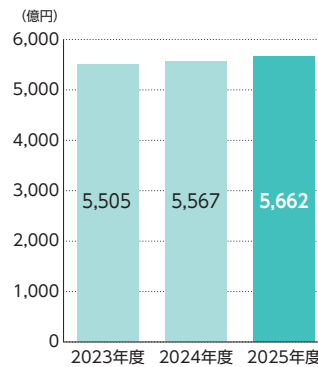


預金積金

預金積金は、足元の金利環境の変化に伴う資産運用ニーズの高まりに加え、定期預金キャンペーンの実施等の施策が奏功し定期性預金が大幅に増加したことで、前年度比95億円増加し5,662億円となりました。

● 2025年度

5,662億円

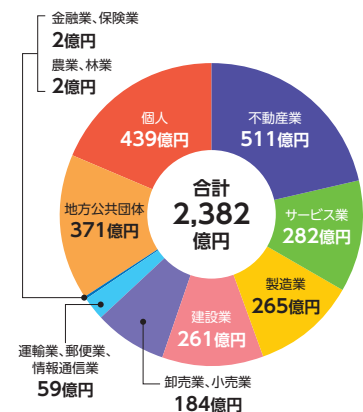
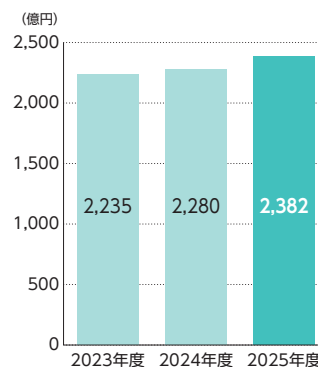


貸出金

貸出金は、地元中小企業や個人のお客様ニーズに応じて円滑な資金供給に注力するだけでなく、地元地方公共団体についても繋がりを大切にし、必要に応じて資金需要にお応えした結果、前年度比101億円増加し2,382億円となりました。

● 2025年度

2,382億円



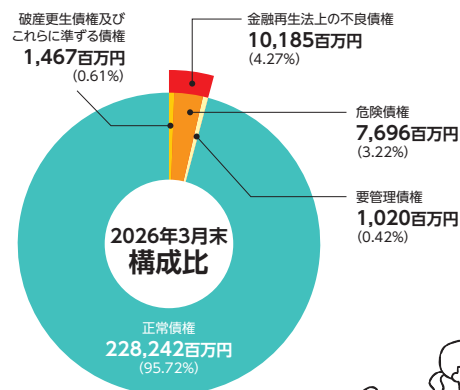
不良債権

不良債権額は、前年度比94百万円増加し10,185百万円となりました。また、不良債権比率は前年度比0.15ポイント低下し4.27%となりました。

詳しくは資料編3ページをご覧ください。

● 2025年度

10,185百万円



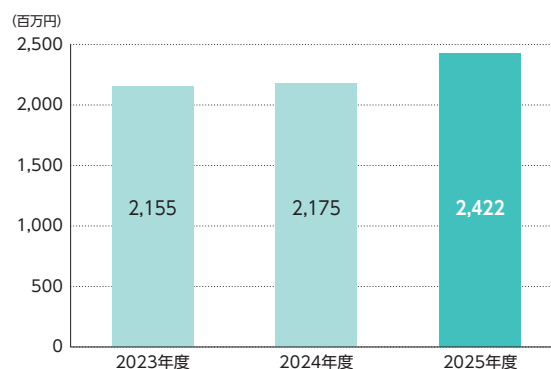


コア業務純益(金融機関が行う“本業”で得た利益)

コア業務純益は、資金調達費用である預金利息が増加しましたが、貸出金利息や有価証券利息等の増加により、前年度比246百万円増益の2,422百万円となりました

● 2025年度

2,422百万円

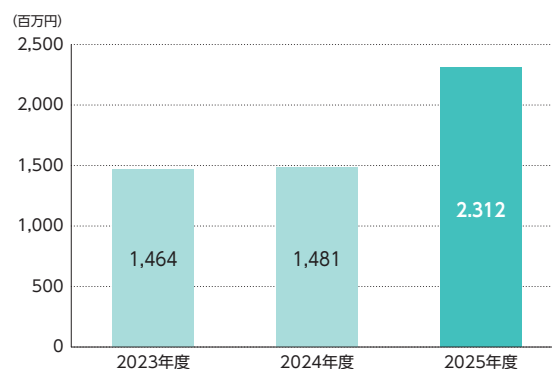


当期純利益

資産の健全化、安定的な収益基盤の構築に向けた諸施策を行った結果、当期純利益は前年度比831百万円増益の2,312百万円となりました。

● 2025年度

2,312百万円

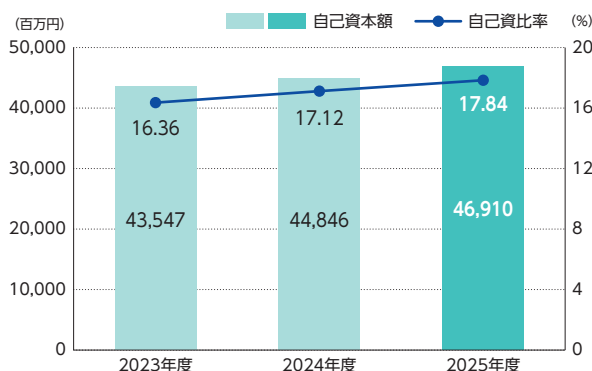


自己資本比率

当金庫は、創業以来一貫して健全経営を堅持し、自己資本の充実に努めてまいりました。その結果、自己資本額は前年度比2,063百万円増加し46,910百万円、自己資本比率は前年度比0.72ポイント上昇し17.84%となりました。

● 2025年度

17.84%



資料編は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。



沿革

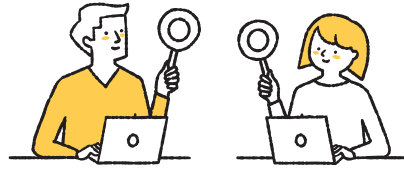
一年一年の積み重ねが、ちゅうしんの歴史です。



昭和	1948年 (昭和23年) 8月	産業組合法による 田原本町信用組合を設立 廣川太郎 組合長に就任				
		奈良中央信用金庫 旧本店 当初外観				
	1953年 4月	信用金庫法に基づき 田原本信用金庫に改組				
	1962年 11月	王寺支店を開設				
	1971年 11月	預金量100億円達成				
	1972年 4月	香芝支店を開設				
	1973年 8月	共同事務センターのオンラインに加入				
	1974年 12月	日本銀行と当座勘定取引開始				
	1975年 6月	法隆寺支店を開設				
	1978年 11月	名称を奈良中央信用金庫に改め、 同時に新本店を現所在地に移転 旧本店を魚町支店に改める				
	1980年 3月	結崎支店を開設				
	3月	預金量500億円達成				
	1981年 11月	南奈良支店を開設				
	1982年 5月	会長制導入、廣川太郎 会長に就任 中嶋實男 理事長に就任				
	1983年 9月	千代出張所を開設				
	12月	平群支店を開設				
	1985年 10月	高田支店を開設				
	1986年 3月	預金量1,000億円達成				
	1988年 7月	「ならちゅうしん経営研究会」設立				
平成	1989年 (平成元年) 5月	畠田支店を開設				
	1990年 6月	二上支店を開設				
	1991年 6月	「ちゅうしんビジネスクラブ」発足				
	10月	ますが支店を開設				
	1995年 11月	新庄支店を開設				
	1996年 12月	預金量2,000億円達成				
	1998年 7月	千代出張所を機械化店舗に変更				
	2000年 6月	三郷支店を開設				
	2001年 4月	「なら・ちゅうしん基金」及び 「ならちゅうしんボランティアクラブ」設立				
	2002年 10月	魚町支店を本店営業部の出張所に変更				
平成	2002年 11月	本店営業部新町出張所を開設				
	2004年 6月	中嶋實男 会長に就任 今井俊行 理事長に就任				
	2005年 3月	預金量3,000億円達成				
	2006年 9月	魚町出張所を機械化店舗に変更				
	2007年 6月	鈴木幸兵 理事長に就任				
	2008年 8月	創立60周年を迎える				
	2009年 4月	橿原支店を開設				
	12月	預金量4,000億円達成				
	2010年 10月	二上支店の新築移転				
	2011年 6月	高田知彦 理事長に就任				
	2015年 3月	平群支店の新築移転				
	2016年 6月	ますが支店の新築移転				
	2018年 8月	創立70周年を迎える			創立70周年	
令和	2020年 (令和2年) 3月	預金量5,000億円達成				
	2021年 3月	三郷支店を王寺支店の出張所に変更				
	2023年 3月	畠田支店の新築移転			畠田支店	
	2025年 3月	南奈良支店の新築移転				
	2025年 7月	香芝支店の新築移転				
					南奈良支店	
					香芝支店	
	2025年 12月	旧本店である魚町出張所機械化店舗を 「TAWARAMOTO ちゅうしんReBORN STUDIO」に改築			TAWARAMOTO ちゅうしん ReBORN STUDIO (旧魚町出張所)	
	2026年 6月	高田知彦 会長に就任 藤原達哉 理事長に就任				

内部管理体制

経営全般にわたる管理体制は万全です。

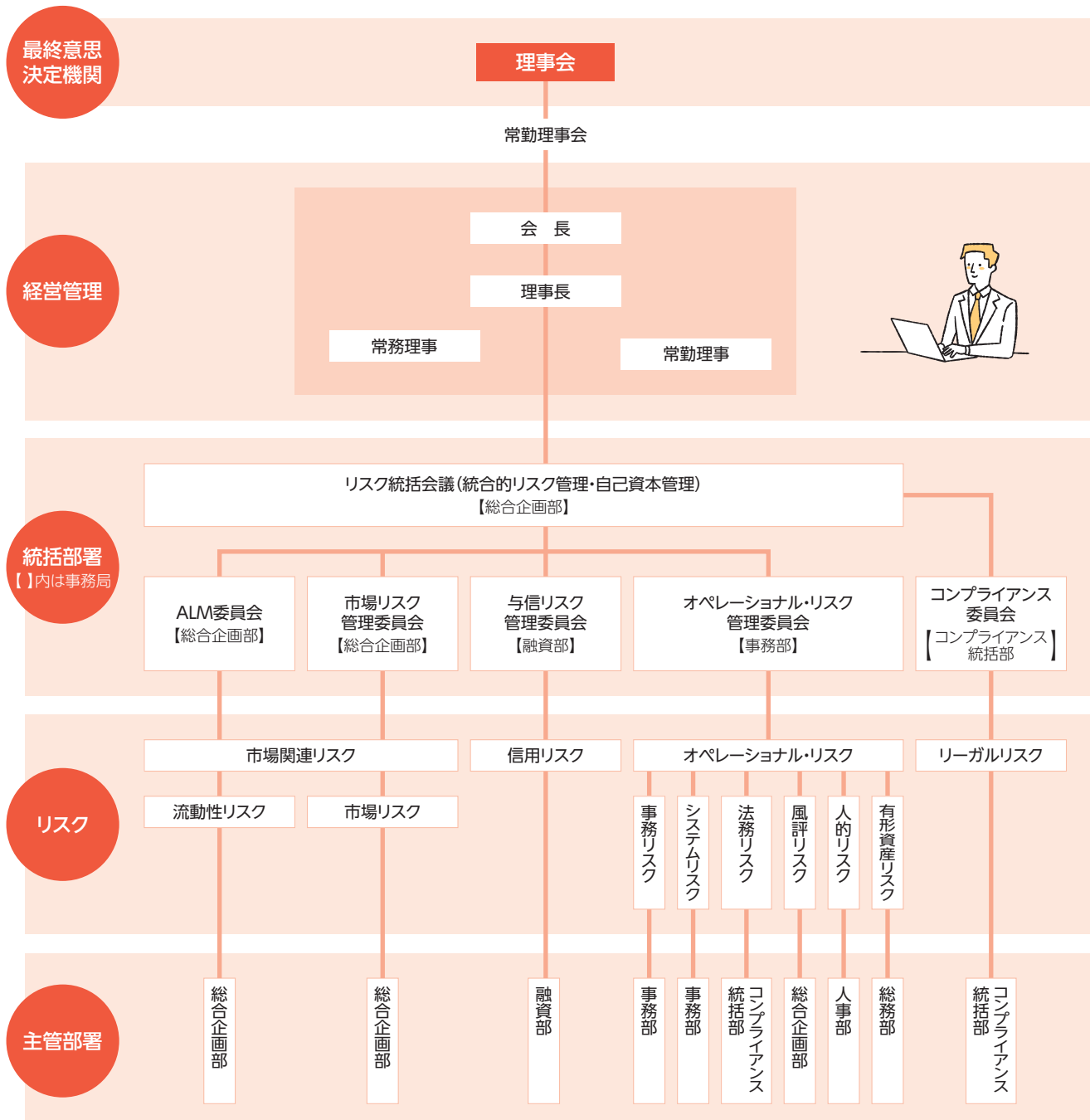


統合的リスク管理

当金庫では、信用リスク、市場リスク、流動性リスクおよびオペレーショナル・リスク等、業務運営に伴う各種リスクを適切に管理するため、統合的なリスク管理体制を整備しています。

各リスクは所管部門が管理するとともに、リスク管理の統括部署である『リスク統括会議』においてリスク状況を総合的に把握・分析し、必要な対応を協議する体制としています。

●統合的リスク管理体制図



内部管理体制



信用リスク管理

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクです。

当金庫では、貸出審査部門と営業推進部門を分離し、厳格な審査体制を確保しています。また、自己査定の実施により資産の健全性を把握するとともに、研修や臨店指導を通じ審査能力の向上を図っています。

市場リスク管理

市場リスクとは、金利、有価証券等の価格、為替相場等の変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクです。

当金庫では、市場部門(フロント)、事務管理部門(バック)、リスク管理部門(ミドル)を分離し、組織間の健全な牽制関係を築くとともに、ALM管理手法の高度化を図り、金利リスク等を継続的に把握・管理しています。

流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金流出等により、通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクです。

当金庫では、支払準備資産を信金中央金庫等へ預け入れ、同金庫が緊急時の資金繰りへの対応を図るといった業界としてのバックアップ体制が整っています。

オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、事務ミス、システム障害、法令違反、風評等により損失を被るリスクであり、人的リスクや有形資産リスク等も含まれます。

● 事務リスク

事務リスクとは、事務処理に係るミスや業務上の不正等により損失を被るリスクです。

当金庫では、本部監査部門による定期的な臨店監査、店内検査の実施、内部規定・マニュアルの整備および職員研修の徹底により、事故の未然防止を図っています。

● システムリスク

システムリスクとは、コンピュータ・システムの故障や誤作動、不正利用により損失を被るリスクです。

当金庫では、一般社団法人 しんきん共同センターのオンラインシステムを利用して日常業務を行っており、安全管理体制のもと安定的な業務運営を確保しています。

● 法務リスク

法務リスクとは、法令違反や不適切な契約により損失を被るリスクです。

当金庫では、新業務の開始時、新商品・新サービス導入時や重要契約締結時に、本部各部、弁護士が連携し、法令順守の観点から事前確認を行っています。

● 風評リスク

風評リスクとは、報道や事故などで評判が悪化し損失を被るリスクです。

当金庫では、適切なディスクロージャーの実施により経営の透明性を確保し、信用の維持・向上に努めています。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策

当金庫は、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策を経営の重要課題と位置付け、「マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策基本方針」に基づき、経営陣および職員全員が防止態勢の強化に取り組んでいます。

金融庁の「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」や改正犯罪収益移転防止法、国家公安委員会作成の「犯罪収益危険度調査書」等に則り、金融犯罪に利用されない態勢を整備しています。また、口座不正利用防止のため、お客様の取引目的等の情報を定期的に確認する継続的顧客管理にも取り組んでいます。





法令等遵守(コンプライアンス)の体制

当金庫は、地域金融機関としての公共的使命を踏まえ、法令および社会規範の遵守を経営の重要課題と位置付け、「行動綱領」のもと公正かつ透明な業務運営を行っています。

1999年よりコンプライアンス体制の整備に取り組み、理事長を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、「コンプライアンス基本方針」および「法令等遵守マニュアル」を整備しています。遵守状況は、内部監査部門、監事および外部監査法人等により検証しています。

また、コンプライアンス統括部を設置し、顧客保護等管理態勢の充実を図るとともに、顧客サポート管理や金融ADR制度への対応を行っています。

反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを強化し、警察関係機関と連携して毎年「不当要求防止責任者講習」を実施しています。あわせて、奈良県警察本部と連携し、特殊詐欺等金融犯罪防止にも取り組んでいます。

今後も、役職員一体となって法令遵守の徹底および企業倫理の向上に努めてまいります。

金融ADR制度(裁判外紛争解決制度)への対応

金融商品・サービスの多様化・複雑化に対応し、当金庫では金融ADR制度を活用した迅速・簡便・柔軟な紛争解決体制を整備しています。

苦情処理措置

お客様からの苦情のお申し出に公正・的確に対応するため、業務運営体制と内部規則を整備し、ホームページ等で公表しています。

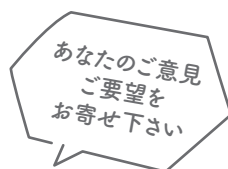
〈苦情の申出方法〉

- **営業店**
【受付時間】当金庫営業日／9:00～17:00
- **当金庫 苦情相談窓口(コンプライアンス統括部)**
【電話番号】0744-33-3318
【受付時間】当金庫営業日／9:00～17:00

- **奈良中央信用金庫ホームページ**
【24時間受付中】



<https://www.narachuo-shinkinbank.co.jp/about/>



- **全国しんきん相談所(一般社団法人 全国信用金庫協会)**
【電話番号】03-3517-5825
【受付時間】信用金庫営業日／9:00～17:00
- **消費生活センター**

紛争解決措置

紛争解決のため、当金庫営業日に左記コンプライアンス統括部または全国しんきん相談所にお申し出があれば、以下の機関にお取次ぎ可能です。

- **奈良弁護士会仲裁センター**
【電話番号】0742-22-2035
- **東京弁護士会 紛争解決センター**
【電話番号】03-3581-0031



また、お客様が各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

当金庫における各種方針・指針

- 金融商品に係る勧誘方針
- 個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)
- 反社会的勢力に対する基本方針
- 顧客保護管理方針
- 利益相反管理方針
- お客さま本位の業務運営に関する取組み方針
- カスタマーハラスメントに対する基本方針
- 保険募集指針
- 共済募集指針

当金庫では、これらの各種方針・指針などをホームページ等に公開しております。

<https://www.narachuo-shinkinbank.co.jp/about/important.html>



総代会制度



1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、利用者満足度調査を実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

2. 総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。

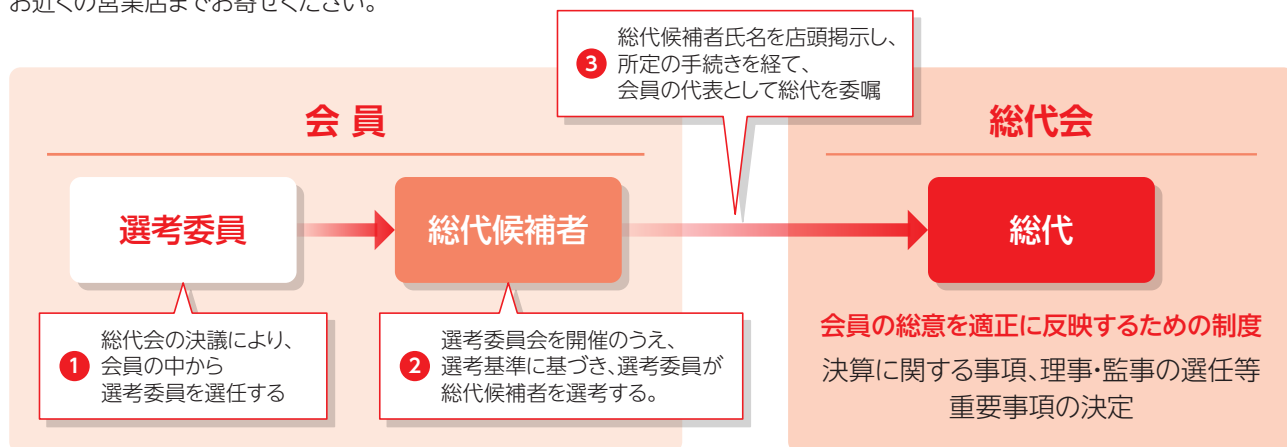
なお、総代の定年は満80歳とします。

- 総代の定数は、60人以上90人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。なお、2026年3月31日現在の総代数は89人で、会員数13,911人です。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。



(注)総代候補者選考基準：●当金庫の会員であること ●総代として相応しい見識を有している方 ●良識を持って正しい判断ができる方 ●人格にすぐれ、金庫の理念、使命を十分理解している方 ●その他総代選考委員が適格と認めた方

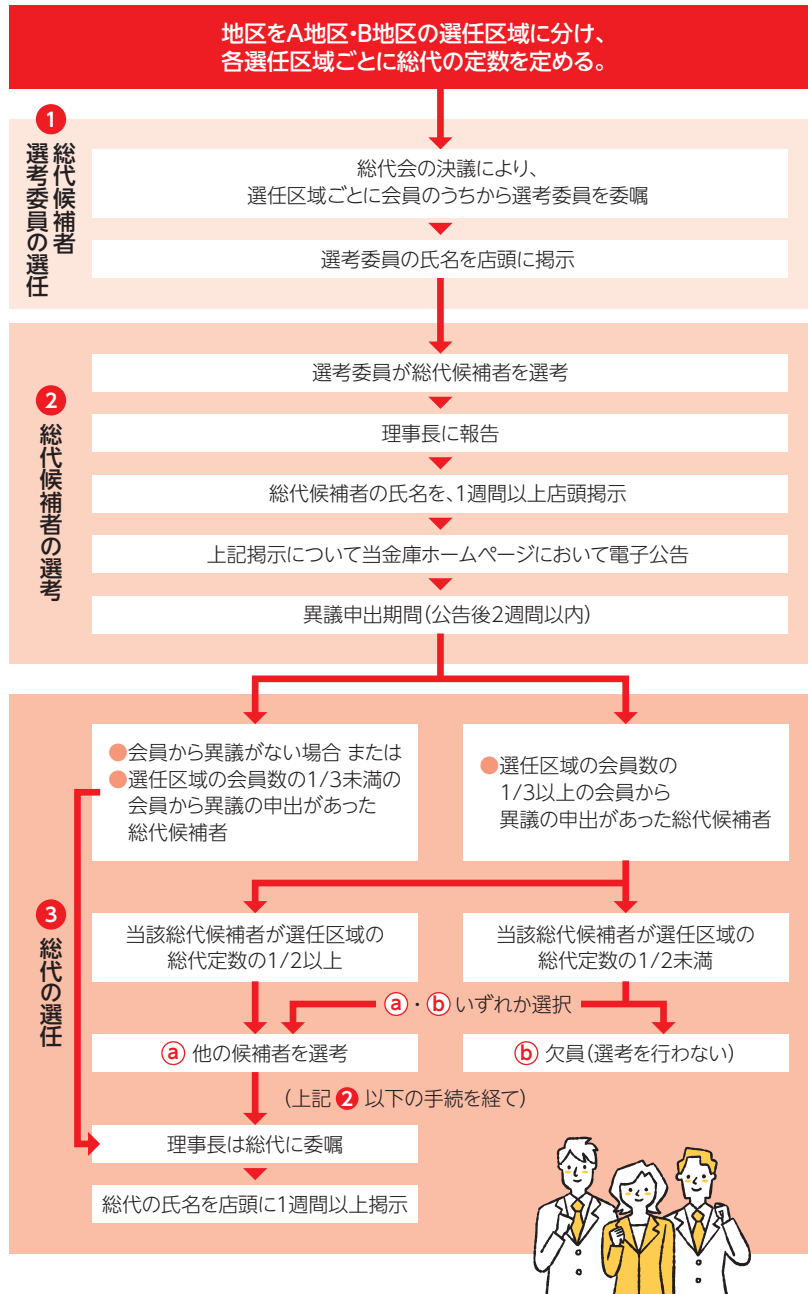
3. 第77期通常総代会の決議事項 (2026年6月16日開催)

第77期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

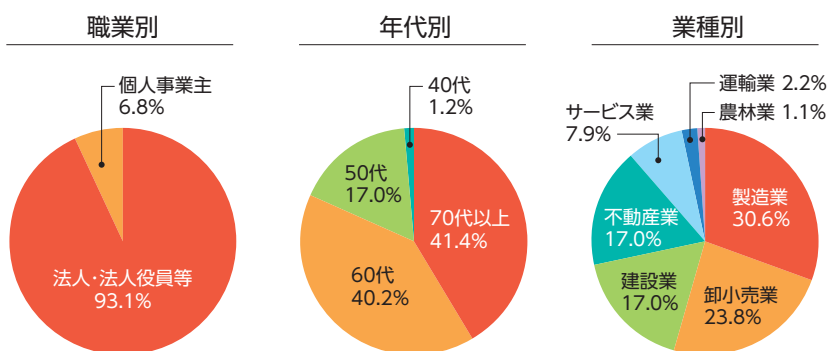
- ① 報告事項 第77期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件
- ② 決議事項
 - 第1号議案 剰余金処分案承認の件
 - 第2号議案 理事1名選任の件
 - 第3号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
 - 第4号議案 定款第15条に基づく会員除名の件



●総代が選任されるまでの手続きについて



●総代の属性等別構成比



小数点第2位以下切り捨て

4. 総代の氏名等 (2026年6月末現在)

A地区

磯城郡(田原本町・川西市・三宅町)・北葛城郡広陵町・橿原市・天理市・大和高田市・奈良市(旧都祁村および月ヶ瀬村地区を除く)・高市郡(高取町・明日香村)・桜井市・大和郡山市・宇陀市・吉野郡(大淀町・下市町・吉野町・東吉野村)

井岡 善也	⑤	徳井 康裕	②
市川 重則	①	中谷 昌紀	①
上柿 範兼	③	株式会社 萩原農場生産研究所	⑤
植島 宏信	⑥	橋本 直樹	④
上田 喜寛	①	東田 高明	②
岡田 義則	③	廣田 幹雄	②
小川 成久	③	藤井 謙昌	②
株式会社 カギオカ	⑤	古市 恵美子	③
株式会社 かとう不動産	⑥	前 忠吾	⑥
倉矢 勝彦	①	松村 基弘	⑧
黒田 久一	⑥	萬喜 忠雄	②
齊藤 幸隆	⑥	村田 稔治	⑥
株式会社 品川工業所	⑪	森川 英司	⑦
新栄電設工業 株式会社	⑪	森川 欣洋	⑧
杉本 賢一	③	柳澤有希子	①
高橋 正典	⑧	山上 恵一	②
竹田 誠吾	⑧	山田 邦健	⑥
竹村 満	①	弓仲 利博	⑦
巽 亮滋	②	吉岡 弘修	②
辰巳 佳史	⑤	吉川 眞司	④
玉井 良一	⑥	吉川 孝義	⑧
辻本 龍晃	②	吉村 伸泰	⑧
寺田 彰友	④	吉村 光嗣	⑤
富樫 和男	⑦		

B地区

北葛城郡(王寺町・河合町・上牧町)・香芝市・御所市・生駒郡(斑鳩町・三郷町・平群町・安堵町)・生駒市・五條市(旧大塔村地区を除く)・葛城市

池浦 達博	⑥	當麻 治	②
池上 博光	②	富士 俊隆	①
池田 栄治	⑥	中島祥之	④
池原 隆史	⑧	西村 淳	③
大場 康弘	①	福井 伊佐男	④
岡井 康博	⑧	船木 克容	①
沖野 雄三	⑤	牧浦 徹	④
垣本 喜己	③	増田 健	⑧
上村 丈司	②	松井 義明	②
川井 宗次	①	松下 年成	②
川崎 英樹	②	松本 安司	①
喜多 輝昌	⑧	株式会社 八百彦商店	⑤
木谷 善洋	①	保井 芳昭	⑧
楠本 康則	①	山崎 晴久	⑦
小峠 雅史	①	山田 裕繁	⑧
高木 美香	②	山本 佳彦	⑩
高柳 浩昭	②	吉川 博康	⑤
田中 郁子	③	吉川 美千代	⑧
出川 裕一	⑧	吉田 昌起	③
寺田 隆一	⑦	芳仲 敏典	①

(敬称略・五十音順/氏名の後の数字は総代への就任回数)

ディスクロージャー開示項目一覧

ディスクロージャー開示項目一覧 *資料編での記載項目含む

1. 金庫の概況及び組織に関する事項

- ①事業の組織
- ②理事及び監事の氏名及び役職名
- ③会計監査人の氏名又は名称
- ④事務所の名称及び所在地

2. 金庫の主要な事業の内容

3. 金庫の主要な事業に関する事項

- (1)直近の事業年度における事業の概況
- (2)直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標

- ①経常収益
- ②経常利益又は経常損失
- ③当期純利益又は当期純損失
- ④出資総額及び出資総口数
- ⑤純資産額
- ⑥総資産額
- ⑦預金積金残高
- ⑧貸出金残高
- ⑨有価証券残高
- ⑩単体自己資本比率
- ⑪出資に対する配当金
- ⑫職員数

- (3)直近の2事業年度における事業の状況を示す指標

- ①主要な業務の状況を示す指標
- ア.業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く。)
- イ.資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支
- ウ.資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘
- エ.受取利息及び支払利息の増減
- オ.総資産経常利益率
- カ.総資産当期純利益率

②預金に関する指標

- ア.流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高
- イ.固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高
- ③貸出金等に関する指標
- ア.手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高
- イ.固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高
- ウ.担保の種類別(当金庫預金積金、有価証券、動産、不動産、保証及び信用の区分)の貸出金残高及び債務保証見返額
- エ.使途別(設備資金及び運転資金の区分)の貸出金残高

オ.業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合
カ.預貸率の期末値及び期中平均値

④有価証券に関する指標

- ア.商品有価証券の種類別(商品国債、商品地方債、商品政府保証債及び貸付商品債券の区分)の平均残高
- イ.有価証券の種類別(国債、地方債、短期社債、社債、株式及び外国証券その他の証券の区分)の平均残高
- ウ.有価証券の種類別(国債、地方債、短期社債、社債、株式及び外国証券その他の証券の区分)の残存期間別の残高
- エ.預証率の期末値及び期中平均値

4. 金庫の事業の運営に関する事項

- ①リスク管理の体制
- ②法令遵守の体制
- ③中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況
- ④金融ADRへの対応

5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況

- (1)貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書
- (2)貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額
- ①破綻先債権に該当する貸出金
- ②延滞債権に該当する貸出金
- ③3か月以上延滞債権に該当する貸出金
- ④貸出条件緩和債権に該当する貸出金
- (3)自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項
- (4)次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益
- ①有価証券 ②金銭の信託
- ③規則第102条第1項第5号に掲げる取引
- (5)貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額
- (6)貸出金償却の額
- (7)金庫が法第38条の2第3項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨

6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるもの

連結ディスクロージャーの開示項目一覧

※開示対象となる項目はございません。

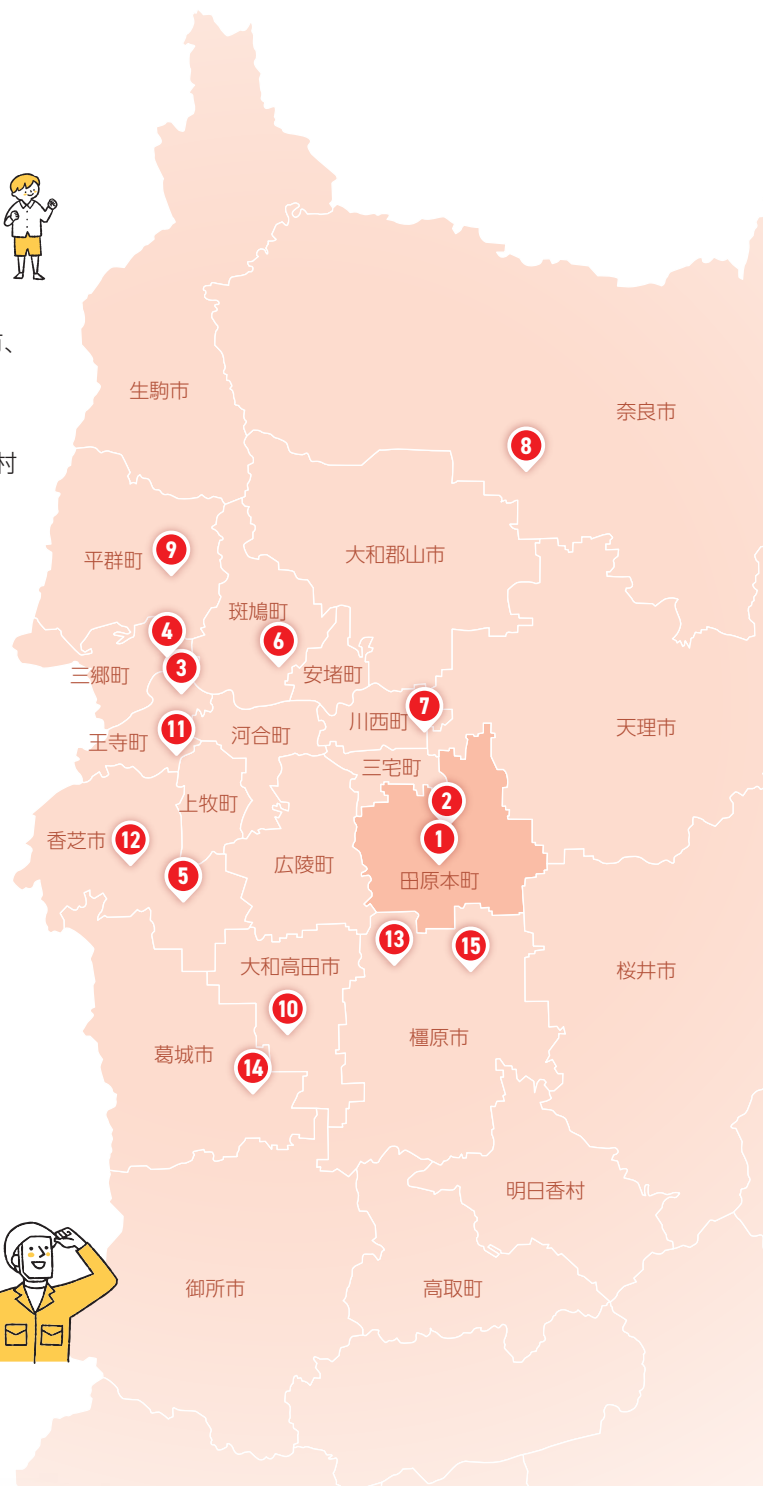
店舗一覧 (2026年6月30日現在)



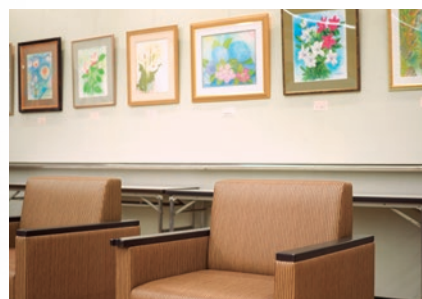
営業地区

奈良市(旧 都祁村および月ヶ瀬村地区を除く)、生駒市、大和郡山市、
天理市、桜井市、橿原市、香芝市、大和高田市、御所市、
五條市(旧 大塔村地区を除く)、葛城市、宇陀市、磯城郡、北葛城郡、
生駒郡、高市郡の全域及び吉野郡大淀町、下市町、吉野町、東吉野村

- ① **本店営業部** 〒636-0398
奈良県磯城郡田原本町132番地の10
0744(33)3315(代)
- ② **(新町出張所)** 〒636-0312
奈良県磯城郡田原本町大字新町22番地の3
0744(32)2882(代)
- ③ **王寺支店** 〒636-0003
奈良県北葛城郡王寺町久度2丁目2番1-103号
0745(72)2181(代)
- ④ **(三郷出張所)** 〒636-0811
奈良県生駒郡三郷町勢野東3丁目11番50号
0745(31)7111(代)
- ⑤ **香芝支店** 〒639-0231
奈良県香芝市下田西1丁目5番6号
0745(76)2121(代)
- ⑥ **法隆寺支店** 〒636-0123
奈良県生駒郡斑鳩町興留5丁目5番25号
0745(74)2631(代)
- ⑦ **結崎支店** 〒636-0202
奈良県磯城郡川西町大字結崎622番地
0745(43)1288(代)
- ⑧ **南奈良支店** 〒630-8441
奈良県奈良市神殿町654番地の1
0742(62)3181(代)



香芝支店





●店外ATMコーナー

(ATM利用時間帯等)

	平日	休日(土・日・祝)
スーパーおくやま新町店	8:00～22:00	8:00～21:00
田原本町庁舎内	9:00～16:30	—
オークワ田原本店	8:00～22:00	8:00～21:00
リーベル王寺東館B1F	8:00～22:00	8:00～21:00
香芝良福寺ATMコーナー	8:30～19:30	8:30～19:30
オークワ香芝インター店	8:00～22:00	8:00～21:00
JR法隆寺駅北口	8:00～22:00	8:00～21:00
スーパーおくやま結崎店	8:00～22:00	8:00～21:00
オークワ橿原真菅店	8:00～22:00	8:00～21:00
イオンモール橿原1F	8:00～22:00	8:00～21:00
スーパーおくやま上牧店	9:30～20:30	9:30～20:30
イズミヤスーパーセンター広陵店	9:30～20:00	9:30～20:00
ザ・ビッグエクストラ平群店	8:00～22:00	8:00～22:00
イオンモール大和郡山1F/共同ATM	10:00～22:00	10:00～22:00

当金庫のATMコーナーは1年365日年中無休です。

(但し、設置場所の休業・営業時間変更によりご利用いただけない場合がございます。)

- 9 平群支店 〒636-0932
奈良県生駒郡平群町吉新2丁目3番35号
0745(45)6500(代)
- 10 高田支店 〒635-0063
奈良県大和高田市磯野新町3番6号
0745(23)3215(代)
- 11 畠田支店 〒636-0021
奈良県北葛城郡王寺町畠田4丁目1番20号
0745(32)8411(代)
- 12 二上支店 〒639-0252
奈良県香芝市穴虫98番地の1
0745(78)6180(代)
- 13 ますが支店 〒634-0844
奈良県橿原市土橋町188番地の7
0744(24)7500(代)
- 14 新庄支店 〒639-2113
奈良県葛城市北花内734番地1
0745(69)6789(代)
- 15 橿原支店 〒634-0007
奈良県橿原市葛本町823番地の1
0744(25)6600(代)

【店舗(窓口)の営業時間】

平日 9:00～15:00

(王寺支店 三郷出張所は、昼休業(11:30～12:30)を導入しています。)

【各店舗内のキャッシュコーナーの営業時間】

平日 8:00～20:00／土曜・日曜・祝日 8:00～19:00

とってもおトクで便利!

ちゅうしんのキャッシュカード・ICキャッシュカード

当金庫のキャッシュカード・ICキャッシュカードを
当金庫のATMで利用(入出金)された場合

1年365日年中無休で
終日手数料 **0円**



南奈良支店



ますが支店





当金庫の ディスクロージャー誌(資料編)の 閲覧に係るご案内

ディスクロージャー誌のうち、詳細な計数資料等につきましては、「資料編」として当金庫のホームページに掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客様は、下記のホームページからご覧ください。

なお、インターネットの操作がわからないお客様、又はインターネットに接続できる電子機器(パソコン、スマートフォン等)をお持ちではないお客様は、別途ご案内いたしますので、お近くの店舗窓口までお申し出ください。

奈良中央信用金庫 ディスクロージャー
<https://www.narachuo-shinkinbank.co.jp/about/disclosure.html>



〒636-0398 奈良県磯城郡田原本町132番地の10
TEL.0744-33-3311
<https://www.narachuo-shinkinbank.co.jp>